



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の特別授業を受講して、改めて原爆の恐ろしさを知りました。原爆先生の父である池田義三さんの話を聞いた時は、怖さとショックで胸がはりさけそうになったけれど、経験者が感じた辛さを実感することができました。私が特に辛さを感じた時は亡くなった人の体です。病気で苦しむのとは全く違って、焼ける事分分からず一瞬間で灰やすみの固まりになってまうところにショックを受けました。また、爆心地付近の温度は3000℃であり、その熱線が人々の内臓までもの水分をぬき取ってしまう事を知った時は、とてもおどろきました。

原爆ドームを見に入った事はありませんが、映像を見て、太陽の表面温度より1000℃高い7000℃の球体が落ちたと思うとよく骨組みが残っていたなど不思議に感じました。そんな原爆ドームには亡くなった人達の思いがたくさんまわっていると思います。だからこそ、これから原爆の恐ろしさが多くの人々へ伝わっていくといいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して原爆のおそろしさを知りました。池田先生が、池田義三さんの実体験を原爆が本当に生でおきたように教えてくれたから原爆のこわさやおそろしさを特別授業を受ける前より感じました。私が特におどろいたことは、原子爆弾の表面温度が太陽よりも熱い7000℃ということですよ。すごくびっくりしました。

また、人の手が原子爆弾のせいで、ひふがとれてしまったということがしょうげきてきてした。原爆のせいで、被爆者が24万人いたということを知ったから、これから先、何があっても原爆はしてはいけなないと思いました。私は原爆ドームに行ったことがないから行ってみたいと思いました。なぜかという、その時に生きてた人の苦しみを、今よりももっと知って、世界中の人に原爆のおそろしさを伝えていきたいと思ったからです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾はもう二度とおとされてはいけ  
ないことが分かった。日本に落とされて大きな傷  
を残していったけどもう二度とこの国にも  
落とされてはいけない。今まで原爆に興味  
はなかったけど今回の原爆先生の  
授業のおかげで興味をもつことが  
できました。もっとたくさんしらべていろ  
いろなことを知りたいですこのこと以  
降はこんなことがあきないように世  
界の人間全員がやらないよう  
にしていけたら夢のようだなと思います  
世界でゆーのひはく国  
として、経験と原爆ドームを守  
りたいです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について原火暴とはとても危険で危  
ない物だと思いました。原火暴は建物をう  
んさいし人を一瞬間にして消してすこく危険  
な物でかつうの火暴たんよりも何十倍も危ない  
物だと思いました。原火暴が落ちた後は  
熱線、衝撃波、放射線などで人の体中  
にある水分が蒸発して人が次々に死んでいく  
なんて原火暴とはとても最悪な物だと思いま  
した。そして原火暴は世界中のどの国でも使っ  
てはいけな、と思いました。原火暴のせいで  
広島県の人口(原火暴の落ちる前)は35万人な  
のに原爆のせいで35万人から14万人減って  
約21万人に減り、5人に2人が死んでしまい  
死亡率は40%もありびっくりしました。現在で  
も色々な国が原爆を持っておりその数  
は1万5000発分ありびっくりしました。これら  
のことからいえることは絶対に原爆を  
どの国の人でも使ってはいけな、とい  
うことを学びました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講をして改めて  
原爆の強さとおそろしさを教えられま  
した。さらにゴルフボール一個分の量  
のウランで広島市全体が焼け野原  
になり、原子爆弾にはそれが十個分  
つまれていました。もしそのすべてが  
うまく爆発していれば広島市だけ  
ではなく広島県が大変なことにな  
っていたと思います。

今ではそれよりもはるかに強い  
はかい力のあるミサイルやへい器  
がいろいろな国にあるということを聞  
いて、平和になっても油断はしてはい  
けないということも分かりました。  
戦争は絶対にしてはいけない  
なと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は原爆先生のお話を聞いて、原子爆弾のおそろしさを改めて感じました。

私が今回のお話の中で、一番びっくりしたのが、原子爆弾を投下するうえで、条件があったことです。条件の中でも、今まで空襲くうしゅうがなかった所という条件が、びっくりしました。

また、広島に投下された原子爆弾の名前が「リトルボーイ」だった事は初めて知りました。

私は、今まで「原爆でせくなっ  
た人達はとてもつらいんだろう  
な」と思っていました。が今回の  
お話で、つらい想いをしている  
のは、せくなっただけではない  
と分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生へ、  
原爆先生、この前は原爆の事についてくわしく教えてくださりありがとうございました。ぼくは原爆の名前とか死亡率とかは原爆先生の特別授業を受講するまで知りませんでした。話の主役が原爆先生のお父さんだったのでビックリしました。また、広島に落とされた原爆に名前が「リトル・ボーイ」で日本語にすると小さな男の子だったのでビックリしました。また、リトル・ボーイは、爆発すると太陽よりも高い中心で、100万℃だったのでものすごく熱く、すぐに人が灰になってしまうのにな、とくしました。また、広島産業奨励館が原爆ドームにな、たのかビックリしました。原爆を落とした飛行機の名前がエラ・グレイで船長の母の名前だった事にビックリしました。ぼくは原爆先生の話を聞いて、原爆を取りあつかうのはとてもきけんなんだなと思いました。原爆先生また来てください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆について全然知らなかったので詳しく意味で良かったです。勉強になりました。初めて爆弾の動画を見てびっくりしました。悲しい話もあってそれが事実っていうのがもっと悲しくてかわいそうだなと思いました。建物とかが崩れていてやばいって思ってたぐびっくりしました。りっぱな建物だったのに崩れていたのが残念だと思いました。

知らない言葉も出てきて難しかったので意味が分かりませんでした。でも、あまりそういう言葉は聞いたことがなかったのでもって良かったです。

昔にそんなことがあったなんて昔の人はかわいそうだなと思いました。

今の時代に生まれてきて体当に良かったです。

爆弾自体を見たことがなかったので見れて良かったです。

爆弾の話が聞けて本当に良かったです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて「怖いなか  
わいそうだな」と思いました。この時代  
の方たちはその時恐怖でいっぱいだった  
ただろうなと思いました。特に広島県と  
長崎県の方たちは、原爆をおとされたので  
多くのひがいが出て「自分もこうなってしまう  
のかな」とつらい気持ちでいっぱいでもあ  
ったと思います。今は、戦争のない平和  
の国だからその時にいた方は今の時代  
に生きてほしいと思いました。楽しい  
ことが出来ず、自分がいつ死ぬかわか  
らないでずっと怖かったなと思います。  
私は、この平和な国、時代に生まれて  
良かったと感謝しています。私は楽しい  
事、うれしい事、感動したことがあって、幸せ  
だなと思いました。亡くなった人のかわり  
に楽しい事をたくさんしようと思いま  
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は貴重なお時間を使ってお話しいただき  
ありがとうございました。

今回の授業を受けてぼくは原爆とはとてもコ  
わいと改めて知りました。

原爆先生の話をきいていて原爆の重さは4ト  
ありそれが時速300kmで落ちてきてそれが爆発  
する時の温度は3000°と聞いてぼくはおどろ  
きました。もし自分がそこにいたら何をしたらいいのか分  
からなくてパニックになつたりしてとてもこわいと思  
いました。

また、原爆が落とされてそれに当たって生きていた  
の多くはふるがただれ落ちて手を前に出して歩い  
ていたと聞いて自分がもしその場にいたらたえら  
れないと思いました。

今回の授業で原爆の被爆者はとてもつら  
い思いをしていたんだなということがよく分かり  
ました。

今日は本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、ぼくは、よくこわいことだなあと思いました。いきなり爆弾がふってくるから、こわいと思いました。爆弾が落ちて来た時パニックになったと思います。ぼくだったら、すごくパニックになり、どうしていいかわからなくなり、そこですぐたげるのはむりに近いから、いつ来るかを予想して、いつでもすぐたげられる準備しないと、いけなため、気をぬいちゃうと、すぐたげられないから、気をぬかないようにしたいです。ぼくが一番おどろいたのは、爆発の熱さが3000℃から7000℃も上がるということです。すごく太陽に近く、受けて生きていた人がいたら、それはとても運がいい人だと思います。

ぼくは、特別な授業を受けて、昔の人はこんなにつらかったのかという事を学びました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆のことについて教えていただき、ありがとうございました。

私は以前、学校で原爆のことについて2度調べたことがあるのですが、私が知らないこともたくさんあってとても勉強になりました。

原爆を落とした時の温度が太陽の表面温度より高い7000℃と聞いてとてもびっくりしました。しかも、体中の水分が蒸発して、炭のかたまりのようになると聞いておどろきました。原爆にあった人の証言で落ちた瞬間人がいなくなると聞いて、体がぞわ、~としました。それがさ、きと同じように炭のかたまりになって、くだかれてきたように見えたのではないかと言われ、体がふるえました。

私は今回の授業で改めて、もう二度と戦争をしないのと核兵器を使わないのが大事だと思いました。これからも戦争のことについて



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回先生の授業を聞いて改めて原子爆弾のこわさを知る事ができました。前半の授業で先生が出版した本の話をされた時先生のイラストで場面ごとにある風景が実際に見える事ができました。後半の授業では、クイズをして話してくださいました。それでも、原爆は、多くの人の命がうばわれてしまふ初めとショックに思いました。僕が今回の授業が一番心に残ったのは、ウラン60kgのうち1kgだけで広島を、かんたんにはかいできてしまう事がしょうげき的で一番心に残りました。さらに今の科学では、60kg全部爆破したら日本全土はかいできてしまうとした時とでもショックを受けました。今は核兵器を簡単に使ってしまう事を正したいです。今日教えてもらった事を外国に伝えていきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは歴史には興味がありますが原子爆弾についてはまったく興味がありませんでした。だから 外周温度が7000もあると聞いてとてもおどろきました。また死亡率が40%もあると聞いた時はとてもおそろしいと思いました。

原爆先生のお話はとても分かりやすく、原爆のおそろしさがよく伝わりました。とくにおどろいたことがいくつかあります。1つ目は先ほども書いた温度についてです。そもそもぼくは高度600mで爆死したことをまったく知りませんでした。また中央温度が100万もあったこともおどろきました。100万とは、太陽の中心のちです。とてもおそろしいと思いました。

現在ある水素爆弾の温度は約1億ともあると聞いたことがあります。このような核兵器を二度と使わない平和な世界になってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で原爆の外布さを改めて知りました。ぼくは、落とされた原子爆弾の名前が「木」<sup>ボ</sup>と初めて知りましたが飛行機にエラ、ゲイと名前を付け、それが「チベット」<sup>たい</sup>の、お母さんの名前なんて、まるで「お母さん」<sup>うらみ</sup>を思っているのかと思いました。原爆の候補が、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、鳥、京都などと、6こうもくもあるなんて初めて知りました。原爆を受けた地域の人たちは皮などがはがれたり、体じゅうが熱く「かわいそうだ」と思いました。原爆の中に入っているウランが60kgの中核までよかったです。もしも60kgおちたら日本が、めっほうして、おそろしいと思いました。これからはいろんな各国などで戦争をせず、平和な世界にすとしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の授業を通して、戦争、そのなかでも核のことについて考えました。核の核分裂によって起きる熱線や衝撃波は人や建物を消し去る世界消滅兵器だと考えています。また、日本は1つだけの被爆国なのに、原子力発電所を日本の各地につくらせています。さらに日本は地震が多く、海沿いのため、津波の被害も甚しい。福島の原子力発電所のように、あたりーちいがか放射性物質によって汚染され、入れなくなっています。今の現象を元にして、日本の原子力発電所をなくしていいと思います。あと、ウラン60kgを計算したところ、半径150kmで、アラスカの場合、西日本と近く、海や国の一部が終ると思いました。本日は楽しかったです。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、広島の前爆のこととくわしく教えてもらいとても勉強になりました。最初の前爆が投下される音になった時びっくりしてふるえがとまりませんでした。本当に体験された方は、もっとびっくりしてふるえがとまらなかつたことが分かりました。ウランの60kgのうち1kgだけで広島の前ほとんどが焼きつくされてしまうのがおどろきました。もしも、60kgが投下されていたら今ごろどうなっているのか?と思いました。また前爆の温度が太陽の表面より高くそれが空からふってくる考えると怖くなりました。私は、この話を聞いて前爆を二度としてはいいないと思います。なぜなら全く関係の無いまままきこまれては前爆はとも悲しいからです。前爆は二度と落とさない前爆がいいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回の原爆先生の話聞いて、改めて、戦争のおそろしさを知る事ができました。小説の一部をお話してもらいました。お話の中で、少し小布い所もありました。ですが戦争の恐ろしさはそれだけでは無いという事があとの話で分かりました。たった1kgのウランだけで、広島が終わってしまうという事は、60kgでは日本が終わっていたのかもかもしれません。この原爆で被害者の14万人の方が原爆で被害にあつたので、多くの方がやけどなど重傷などとなってしまふ方がたくさんいて、ものすごく原爆は恐ろしいということが分かり、これから先こんな事おこつてほしくないと思ひました。原爆についての話はたくさんあり、教科書にのつてない事をたくさん知る事ができ、原爆に関して、その時向があつたのかも、と知りたひと思ひました。広島にある「原爆ドーム」ではその時の原爆の事が書かひているそうです。ですがその原爆ドームに、本当の原爆の事が全部書かれてるわけではありませぬ。本当の原爆の恐ろしさは本当に被害にあつた人か分からぬのではと、今回の原爆先生でよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

。想像以上に、激しく悲しかったです。一番そう思ったのは太陽より熱い、7000度がふりまきまわして、人や生き物が黒いかけだけになっちゃったり、灰になっちゃったっていうこと。写真を見せてもらいましたが衝撃的すぎてまだ想像がつかないんですけどお話を聞いたり、映像を見られてはかたと思います。なぜなら、聞いたり見たりしてなかったら、真実とは違うことを覚えていたからです。原爆先生の特別授業を受講して学んだことは、もう二度と戦いをしてはいけないということ。戦争をすれば町などや建物がなくなるだけでなく、人や動物まで苦しい思いをして死んでしまうことになるから。そして私はこの時代に生まれてよかったと心から思いました。アメリカが核兵器を作ったりしているの日本はそんなことを絶対にしないでほしいです。今回のお話を聞いて今後につなげていきたいです。本当にたくさんのお話を学べて良かったです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いて、今では考えられないほどの悲惨な光景が原爆によってもたらされたということに恐怖を感じました。また、池田義三さんが体験した原爆についての生々しいことや、原爆についての詳しい知識を交えて教えていただき、日本人として知っておかなければならないことを知れてよかったです。特に、眞徳さんのお話の中で、原爆投下の時にわざと声を使いリアルにしていたところや、義三さんの体験した五感をそのまま口にしていたところが、私たちがよりリアルな状況で聞くことができ、戦争の痛々しさが手に取るように分かりました。私は今回の授業を通して、原子爆弾は恐怖の兵器であること、そして私たちはこれから二度と原爆を投下してはいけないことを学びました。これからは唯一の被爆国で生まれた私たちが、体験してはいませんが、後世の人々、世界の人々に原爆の恐ろしさを語り、いきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

8月6日、広島に原爆落下、広島に落とされたのは、「リトルボーイ」という原爆で少年や小さな子の意味というのは初めて知りました。また、広島に原爆が落とされた時パラシュートが使われたというわけがなぜでたのか、ふしぎになりました。また原爆が落とされた飛行機には、チベツト大佐がのっており、その飛行機の名前は、「エラゲイ」という名前です。その「エラゲイ」はチベツト大佐のお母さんの名前です。飛行機の名前にしたかふしぎですが、ぼくはこのように考えます。原爆を落とすことで、ものすごくの熱線や衝撃波が当たることでそのチベツト大佐が亡くなる可能性があるかもしれないから、好きなお母さんの名前を入れたんだと思います。これからは原爆が落とさぬためにも、日本とアメリカのつながりを大切にしていきたいです。世界で初めてのちばく国として原爆バームをしっかりと日本の宝として守っていただきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は広島と長崎の両方の原爆資料館へ行ったことがあるのですが、まだまだ知らないことがたくさんあり、知ることができてとてもいい機会だったなと思います。テレビや本で見る話よりも、実際に聞くと、とても心に残りました。

私が一番心に残ったことは、「きれいすぎる」という池田さんのお父さんが、もけいを初めて見た時にこぼれた言葉です。こんなに、衝撃的なもけいなのに「きれいすぎる」と言ったということは、もっとひどくこわかったんだろうなと思います。原爆のいかに改めて思い知りました。

私は、池田さんの話を聞いて悪い意味ではなく、いい意味で、より興味がおきました。それからこのことをきっかけにもっと原爆について知りたいなと思いました。これから二度と原子爆弾の被害が出ない、平和な世界にするためにはどうしたらいいのか考えていきたいと思いました。

また、テレビでやっている外国の核実験のことについてどう思われているのが知りたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田さんの特別授業を受講して、とても貴重なことをたくさん聞けたなと心から思っています。お父様が実際に体験したことを次の世代にも知ってもらうために講演をいろいろな場所で行っているのは、すばらしいことだなと感じました。途中で先生が言っていた、「エラゲイという名の爆撃機の操縦士の母の名がエラゲイだったのです」といった時、おどろきました。さらに、「70000の少年」の意味が分かった時もおどろきました。ぼくは元々原爆のことを知っていて、いつかは広島に必ず行きたいと思っています。長崎も落とされた県なので、行ってみたいのです。

最後のお父様のビデオで、「きれいすぎる」と皮ふがただれている人形を見て放った言葉の後、ぼくはものすごく泣きそうになり、それだけのかくなものなんだなあと、思い、自然に涙がこぼれ出てしまい、あわてて目の前で拭きました。もうこのような核攻撃をしないように次の世代にもその次の世代にも伝えていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、7000℃の少年を見て思ったことは、「池田義三」さんの原爆の話を知り、原爆は「リトルボーイ」という名前を初めて聞きました。とくに、おどろいたことは、原爆をパラシュートで送ったのではなく、ラジオゾンネというものを使ったのを初めて聞きました。そして原爆は、ウランという物が17kgほどに凝縮していることが分かりました。そして、原爆の音も初めて聞きました。さらに、熱線は、7000℃、衝撃波は、100万℃というのも知りました。衝撃波の速さは、毎秒440m、音速340m/秒というのも初めて知りました。初めでとくにびっくりしたのは、広島市の人口は、35万人で被爆者数24万人、死者数14万人「死亡率40%」(5人いるなかの2人が死んでいる、)というのには、正直おどろきました。私は、この時代に生まれてよかったとあらためて思いました。そして、原爆がおとされた時の温度が3000℃ともなると全身がやけどだらけになるのもよくわかります。さらに、けがをして死んでしまった人の中に「うじ虫」がいるのは、知りませんが、生きた人がけがをした時もうじ虫が入って来るのは、知っていました。私は、この7000℃の少年を見て、戦争は、二度としては、いけない。戦争をやったことで多くの人が死んだり、病気になったりするそれは、つみのない人につみをなすりつけるのと同じだと思いました。戦争をしないために、このまま平和を続けていきたいと思いました。世界で一つの国(日本)は、被爆国だったので、これ以上ゆるがらなideほしいと思いました。今は、北朝鮮がミサイルを打とうとしているので、また被爆国を増やしたり、いろいろな国でミサイルを大量に使ったり、そのようなことは、人々だってこまるし、自然の生き物までも壊れてしまうので、もう二度と原爆を落とすな。戦争は、二度とないでほしいと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生の言舌を聞いて改めて原爆のこわさをしる事ができました。前半の授業で先生が言舌をされたとき原爆の被害を受けた人達がどのようになつたのかを想像することしかできなかったけれど、とてもこわかったです。後半の授業ではクイズがでてきて心に残りました。当時はウランが60kgのうち1kgしか爆発する技術しかなかった良かったです。もしそのとき60kg爆発していたら被害を受けるのが広島だけではなくかと考えると、こわくなりました。今日教えてもらったことを外国にも伝えて核爆弾をなくしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日はお忙しい中、東小におこしいただき本当にありがとうございました。わたしは先生のお話がとてもこわくて、衝撃的で聞いていて気持ち悪くなっただけで、本当にあったことだと思つくと大変なことなんだなあと思いました。最近北朝鮮のニュースを見て、核実験を行っていることを知り、とても悲しい気持ちになりました。唯一の被爆国である日本が原爆の悲惨を伝え、核の犠牲者が二度と出なくなつてほしいです。そのためにも子どもである私たちが、過去で起きた悲しい出来事をしっかりと学び、自分達の子ども達にも伝えていくことが大事だと思いました。原爆や戦争が特別なものではなく、身近な人も被害にあつていたかもしれないと思つくと、とてもこわく感じます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回私は原爆先生の授業を受けショックを受けました。社会で、原爆のことは習いましたが、原爆先生の特別授業を受け改めて原爆の怖さを知りました。原子爆弾についてまた知らなかったことなどを知ることができました。私は原爆について、ほとんど何も知りませんでした。しかし、今回の授業を受け、色々なことが知れました。例えば、原子爆弾投下都市の条件や、熱線、衝撃波、放射線や、原爆投下で、たくさんの命がうばわれたこと、ショックを受けました。ゆいっつ原子爆弾を投下された国なので、これからも、もといろんな国へ原爆についてを伝えたりして、もう絶対にこのあやまちをく「返さないこと」が大事だと思います。そのために、世界が平和であることが重要だと思います。たった一つの原爆で、14万人もの命がうばわれたこと、そのうちの2万人ほどの命が、ほんのい、しゅんでうばわれたことに一番ショックを受けました。今回習ったことをいかにこれからに活かしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を受けて新たためて原爆のおそろしさを知ることができました。

前にも、歴史の授業で原爆について少し勉強をしていたけれど、くわしくは勉強をしていなかったなので今回の授業でもっと知識が増えました。

広島に投下された原爆は「リトルボーイ」他の言葉で言うと小さな子、少年という意味です。その「リトルボーイ」を投下する都市の条件が、1.直径5kmを超える 2.平野であること 3.空しゅうがなかつたという条件でした。

私は、なぜそこまでして原爆を投下したのかなと思いました。その原爆で、広島市人口35万の中被爆者数24万人死者数14万人とほぼ全員の人たちが原爆でひかいいを受けていてとモザンてくだと思いました。

私は、この授業を受けて、もう二度と戦争はしたくないと思いました。原爆のおそろしさを知ったからこそ、これからにつなげていけたらいいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

。広島、長崎に原爆が落とされたことは知っていたが、小倉などがうほとして上かていたや、落とされた原爆の名前が「リトルボーイ」ということなどは初めて知りました。

。人の皮膚がはがれるところや一瞬で人が炭になるところは最初は想像できなかったけれどビデオで見るととてもありえないような光景で心の中に深く刻まれました。

。人の作ったものが太陽の表面温度よりも $1000^{\circ}\text{C}$ ほど高かったり、衝撃波の速さが音の速度よりも速かったりと、自然をこえていてとてもおどろきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

2/6

私は、原爆が落とされた時の状況をくわしく聞いて想像以上に悲しかったことが分かりました。まず最初におどろいたのが原爆を落とすのに目標設定委員会があるということです。私は、落とす場所は、あまり考えていないと思っていました。でも実際は、強くおされた場所があるなど意外に綿密に考えられていました。また原子爆弾の名前がリトルボーイ、「少年」だったということが分かりました。少年というのには、何か意味がこめられているのかなと思いました。

被害を受けた人は、私たちが考えている以上に痛いし、苦しいのだなと思いました。太陽よりも熱い原子爆弾が上から降りて来るというのは、すごくこわいし逃げ場がないということが分かりました。私は被害を受けていないからその場に居た人の状況は分からないし痛みも分かりません。ですが、今回の原爆先生の授業を聞いて思ったのは、戦争はもう2度としないということです。私一人の力でそれを止めるとかは、出来なけれど少しずつでも今以上に平和な社会を築けるようにみんながかんばっていきたいと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/6

今日、聞いたことは今まで自分が考えてきたことよりもひどく、その時のことが頭の中で鮮明にイメージできるほどすごいものでした。こんなことをする国なんてなくなってしまえばいいのに、そう考えました。原爆の話も聞いていた時、長そでを着ていたのに身が震え、鳥はたがたちました。それが今の自分達におこった、あの時ウランが全部爆発していったらと考えたら、鳥はたが全身にたちました。今の自分達は本当に幸せで平和だと思えます。

こんな話を聞くと、戦争には気を付けようと思えますが、それはもう政府が法律で定めてはいます。こんなことが二度とおきないとは100%と決まらなければ、おこる確率が1%でもあるなら、気を付けたいです。

先生の言葉はいつまでも心に留めておいて争いを起こさないようにします。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、池田眞徳さんの父親、池田義三さんの実際に体験した話を聞いて、最初は「すごくさんごくな話だなあ」と思って聞いていました。ですが話を聞いているうちに、「戦争は絶対におこってはいけない」という思いの方が強くなってきたのです。広島に落ちた原子爆弾での死亡率は40%。5人に2人が亡くなっています。話を耳で取り入れ、心の中で想像して聞いていると、すごく心が痛くなりました。当時の人々は、食事は制限され、生活していくのが大変でした。あらためて私は命の大切さを知りました。今こうして私たちがしゃうかい人に食料を得らしていることや、自由に学べているのは平和で戦争がない世界だからだと思います。私はこれから戦争のない平和で豊かな暮らしができるように、外国との交流の機会を多くすることや、おたかいの国の文化を学ぶことも大切なのではないかと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、広島原子爆弾の事について、くわしく、矢張りすることができました。とても、残こくなVT尺を見たり、残こくな話をしてくださったり、ちょっとショックな気持ちになりましたけれど、この経験も大事だと思います。原爆先生が話してくださったことで、広島の世界遺産の事について、や、広島生活についてだったり、いろんな事について、矢張りいきたいと思いました。広島で、亡くなった人がたくさんいるし、これから、何が起こるか分からないから、いつも生活を楽しくしていきたいと思っています。

今では、ニュースになっている、北朝鮮魚羊との問題になっているけれど、これまでの事、もう絶対戦争はしてほしくないと思います。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「原子爆弾」という言葉を初めて聞いた時は、いまいふよ  
うからず、歴史の授業で学んだ時は、「人間が生み出した  
とても怖いものなんだな」くらいにしか思っていませんでした  
今回眞徳先生の話を聞いて、考えがガラッと変  
わりました。

まさか原子爆弾がこんなにおそろいものとは思いません  
でした。被害もひどいとは思いませんでした。

先生の「トラックに乗せようとして手を引張った時、皮ふがとぎれて、す  
ると滑ってしまった」と聞いた時は、それと全身に寒気が走  
り、震えが止まりませんでした。「原爆の威力は自分が思っ  
ている程弱くない。とんでもない殺戮兵器だ。これが音の1000倍  
以上の威力で使われると...」と嫌な考えが頭を巡りま  
した。一番衝撃的だったのは、平和記念館の皮ふがたたみ  
てしまった女性の人形を見て、義三さんが「きれいすぎる」と  
つぶやいたことでした。あの人形よりひどいという事は想像  
できませんでした。

こんなに人間を殺しては来原爆は、もう使ってはいけ  
ないと思います。他の国に原爆を持たせないためにはまず、  
この体験談を後生に伝えていくことが「第一歩だ」と思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島原爆についてあまり知らず、「8月6日に落ちた、ものすごい爆弾程度にしか思っています。ですが、今日の言話を聞いて爆弾のこと、そして、爆弾の被害にあった人のことについてよく知ることができました。先生のお話を聞いて、正直、かなりショックを受けました。爆発時の様子や、爆発してからの被害にあった人達の様子が、やけに生々しくて、聞いているだけでぞっとしました。そして休み時間中に、その情景を想像しましたが、自分で考えていて、気分が悪くなりました。その後の言話で、先生の父親が人形に対して、「きれいな色だね」と言うのを聞いて、きっと実際の光景は、私が想像していたものなんかよりもはるかにグロテスクな情景だったのかなと思いました。そして、「9000℃の少年」の意味が分かった時、リトルボーイがそれほどの熱土で急に落ちてきたと考えると、そうとうおそろしいものだったんだらうなと思います。

最初は「ものすごい爆弾程度にしか思っていなかった私ですが、言話の最後の方には、原爆のおそろしさかといふほどのものだったのかというのをはりからと思います。そして今日聞いた悲惨な過去をくり返さないためにも、今後の未来で二度と戦争を引き起こさないようにしたいです。そして、そんな未来にするために今から私たちができることはなにかを考えて、それを実行にうつしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業を聞いて原爆の恐ろしさを知りました。先生の話はとても分かりやすく、その景色が目の前へうかんできてくるようでした。一番先に残っているのは川をうめつくりついた死体の話と、人の皮膚がすり抜け落ちてしまう話です。

後半のお話では、よく知らなかった原爆のくわしいことが分かりました。私か恐ろしいと思、たのは、「人が熱線と衝撃波で一瞬にして消えたように見えた。」ということだそうです。一瞬にして消えたということは考えたこともなかったです。これからの時代、世界大戦が起きたら地球は破滅すると思います。だからこれからのこのような戦争が二度と起さない平和な時代が続いてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生のお話で、改めて原爆のきょういを学びました。

原爆のこわいところは、今まで、がん張た努力や、仕事のことを、一しゅんにして、消してしまうことと、体がとても痛くなり、すぐ体の筋肉が取れてしまうことだと思います。

原爆先生のお話の仕方、原爆の落ちてくるときのきん張感も良く出ていました。話しているときに立って実際に、体で表現してくれたので、そのときに皆がどのようなことをしているのか頭の中であらうかびました。

また、動画を見ていると、原爆のおそろしさが伝わってきました。動画内で、あまりにもこわいのか、泣いている人がいました。

こんなにも、こわい原爆を世界中で落としている国は、ひどいなと思います。原爆ドームは、これからも、大切に、世界に訴えかけることが、これからの社会に必要なことだと思います。

貴重なお話を聞かせてくれて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことに矢張りしたので、さかたです。  
原爆は、爆発したときの温度が3000度  
でものすごく高い温度です。コンクリートで作ら  
れた建物の地下にいれば助かります。で  
も外にいた人は、いっしょんにしていくな、  
てしまうのでとてもこわいと思います。  
そして原爆の被害を受けた人はあまりに  
熱いため川にとびこんでしかもその川の水  
がらっしょんにして蒸発してしまふらしいの熱  
さにびっくりしました。核兵器がななな  
ほしいです。原爆の衝撃波はあらゆる建  
物を粉々にするので原爆の衝撃波に  
当たただけでいっしょんにしていくな、て  
しまうかもしれません。そして原爆の被害  
を受けた人は皮がたれ下がりかつうに  
歩くとわきがこすれてとても痛いので今は  
前にして歩きます。もうこのような被害はな  
くなつた方がいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/6

原爆先生の授業を受講して、とても心が癒くなりました。また、その上でほくたちに原爆について教えていただきありがとうございました。

ほくが授業の中で、一番印象に残っている場面は池田義三さんが言った「おれいすぎる」ということです。当時の人々が、どれだけひどい姿だったのかということを見ると、とても悲しい気持ちになりました。

また、リトルボーイは1kgのウランを使って約14万人ほどの多くの命をうばって行くというおそろしいものだとなりました。

現在も残されている原爆ドームは負の遺産としてこれから守り続けていってほしいです。

原爆というのは、とてもおそろしいものですがそのことを知らない人に知ってもらう必要もあります。だから今回教えてもらったことに興味を持ってそれをまた誰かに伝えることが大切だと思います。このような機会を設けていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆の話をくわしく教えていただきありがとうございます。

ぼくは、前から、広島に原爆が投下されたことに少し興味がありました。

自分の生まれた日と同じ日だったからです。

ですが、今回の話を聞いてとても悲しい気持ちになりました。

実験のためだけに日本に投下し、多くの日本人の命をむだにしたことをぼくは、絶対に許しません。

死者の数が、広島の人口の40%いるのがすごくショックでした。5人に2人の人が亡くなっているなんて考えられませんでした。

なぜ、日本人はなにもしないのに原爆を落とされ何人もの人を殺したのか、がどうしてもその気持ちが分かりません。もうこんなことが起きてほしくないです。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆が投下された時の様子をくわしく  
 知ることができたので、これ以上つらい経  
 験をする人が増えないように、後世に伝  
 えていきたいと思いました。また、ヒロ  
 シマヤナガサキに投下された原爆の  
 大きさがいりよく、温度などの細かい  
 事柄も教えていただきました。兵隊と  
 して徴兵されたからこそ体験できた  
 ことを生々しく聞かせてもらいまし  
 た。社会の授業の歴史で戦争について  
 学んだ時や、5年生の夏休みに広島に  
 行った時もそうでしたが、改めて“戦争  
 はやめてはいけないことだ”と強く  
 思いました。また、原爆の被爆者は  
 ひふがただぬれ落ちることや、一瞬  
 にして消え去ってしまうというよう  
 な事を見たり聞いたりしたこと  
 はあるものの、くわしいことは知りませ  
 でした。原爆に対して戦争に対して、残酷さを知ると



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、私達のために貴重なお話を話して  
いただき誠にありがとうございました。  
実体験をした方の話でしたので、今まで聞いた  
戦争などの話の中でも特に衝撃を受けました。  
原爆が起こした熱風は太陽の表面温度より  
約1000℃高い、という所が、私は一番おどろきました。  
広島に当時いた方の約70%がこの熱風や音速  
を超える衝撃波を受け、放射能におかされたり、  
やけどでとても痛苦的な思いをいたしました事と  
思うと、心が引きさかれるような想いです。  
その上、そのような悲様な出来事を起こした当時  
の原爆が今は、核ミサイルとして世界の国々が  
所持しているのは、残念に思うほかありません。  
海外の皆さんに、どれだけ原爆や核兵器が  
ひどく残酷である事かを知ってもらいたいなと  
思いました。そしてこれからも、このような悲様な  
原爆投下や、戦争は、起こらないように  
して、平和な世界を作るため努力していきたいな  
と感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は原爆について教えて下さりありがとうございました。

広島原爆については学校で少し習いましたがそのまじくわしくはやっておらず、しかも体験したことをもとに話していただいたので、情景がとて想像しやすかったのですが想像だけでも、恐ろしく、残こくでふるえかとまらなかつたです。日本は兵器は持たないようになっていますが各国でもっています。でも、今時代は進みもっと昔よりもすごいりよくの原爆だ。つくることのできるようになると思います。どれだけの人が悲しみ、苦しんで、いるのか、誰がこんな苦しい思いをして得するのか、と思いました。戦争を知らない私でも、第1被爆国として、原爆の恐ろしさを日本中の人々、そして世界中の人々に語りついでいかなければいけないと思いました。

戦争がない平和な世界をつくりあげるには新しい世代の人がつくらなければいけません。自分でできることをやりたいと思います。

いずれこの問題が解決できる日か、1日でもはやくおとすれればいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の話をおきいていて、とてもさくなくなものだな。と思いました。

音付きでリアルに話してくれたので、話がよく分かりました。

あまりに悲しいお話で涙が出てきました。

「爆音の熱さが太陽より熱いと聞いて、とりはたが立ちました。

衝撃波の速さが音速より速いとして、とてもこわかったです。そして、その衝撃波はいくらかたい建物でもこわしてしまうという力をもっているのに、それが降って来るなんて、...とてもさくなく世界だったのだな。と考えました。

そして、おちばんあごしいと思ったのはウラコです。

1kgのゴルフボールの大きさだけで広島市がはかいされます。た。た少しなのに、こんな

なにこわいものなんだ。と思いました。家にかえって、原爆がおとされていなければ...日本がねらわれて

いなければ...どうなっていたんだろうと考えることができた。

原爆のおそろしさがよく分かったお話でした。

現在原爆症で悩んでいる人にぜひ生きのびてほしいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆のとき兵隊さんが行っていたことなどいろいろな話してもらい私は今までとはちがう感覚で聞きました。最初広島に原爆が落ちたときすごくこわく泣きそうになりました。皮膚がにゅるとはがれ落ちた人や全身がやけている人などさまざまなたちがいたことが分かりました。前半のお話ですごくびっくりしてしまい、後半もびくびくしながら聞いてました。後半は動画があり音も大きく心臓がばくばくして耳をふさいでも音がし。かり聞こえ原爆のひさんさがその動画でさらに分かりました。助けようとしても助けられなかつたりしてそのとき生きていた人たちは本当にかわいそうだなと思いました。熱風で体の水分が蒸発して炭のかたまりになってしまう人のことを話していたとき私はとなりの人と手をつないでいたくらいこわかったです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆についてたくさん教えていただき、ありがとうございました。

原爆は、こわいことは知っていたけれど、そんなに恐ろしいとは思ってはいなくて、びっくりしました。

どうして日本に原爆をおとしたのか、日本に原爆をおとして、アメリカは、何の得があつたのかを疑問に思いました。

私が一番恐ろしいと思つたことは、1kgのウランで、こんなに町や人がなくなってしまうということです。私は人が傷つくようなことをしないでほしいと思います。今もっている人が傷つくものははやくすて、もっといい世界になつてほしいと思います。そして、私は身近にいる人から幸せにしていきたいと思つています。もう二度と、このようなたくさんの人が傷つてしまうことは、しないでほしいです。

たくさんのお話をありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回 原爆先生の話聞いて 戦争は  
しても、こわいというのを 改めて感じま  
した。 今まで テレビや 授業でしか 戦争  
の こと を 知りませんでした。 でも今回 先生に聞き  
今まで 知らなかつたことを 知ることができました。  
たとえば人のこと。 戦争で 人は 焼けてしま  
つた。 などしか 知りませんでした。 でも本当は、ひらひら  
かれたり、とけてしまつたり。 とても おそろしいこと  
でした。 それに、人は、こわい 思つて したと思  
います。 ひろ爆者は、痛い 思つて、苦しんでつた  
と思つます。

私が 原爆先生の話聞いて、思つたことは  
「なぜ戦争をしたのか？人は相手が苦しむところを見て  
うれしいのか？」です。

私は、今この時代に生まれてきて、良かったと思  
いました。 戦争時代でまなかつたことが  
できるからです。 これから、争いごとがな  
い平和な暮らしが続いてほしいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

広島原爆の授業を受けて、私は、原爆について詳しく知ることができました。

原爆の表面温度は7000℃で、そのあついものがとても速いスピードで向かってくるこれは原爆を体験した人にもしか分からないものだと思います。屋内にいた人も、屋外にいた人も、投下された時の衝撃と、衝撃波で倒れた状態で、本当に、生きているのが分からない程のいたさだと思いました。自分の体の中の水分が一瞬で蒸発してしまい、たったの数秒でなくなってしまう。この事実は自分では伝えられないと思います。

今、私たちの使っている言葉には、暴言があります。人の命や、自分の命を軽蔑して見せる言葉です。私は、冗談で言うことがありますが、そんな言葉を聞いたら、戦争や原爆で死にたくはなかったのに死んでしまった方がとても悲しくなると思います。だから、今までに日本で戦争や原爆でなくなってしまった人の想いを考えて、暴言をなくしていくようにしたいです。

そして、原爆先生の特別授業で知った、昔の日本で起きた事実は絶対に忘れてはいけないことだと思います。これから先、歴史をずっとつなげていき、絶対にこのようなことが起きないように平和をつくらせていきたいです。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞く前はあまり気にしていなくて、関係ないと思っていたけれど、言話を聞いてからは改めて原爆の怖さ、おそろしさを感じました。

今回初めて聞くことばかりでおどろくことがたくさんありました。

一番びっくりしたのは、原爆の表面温度が太陽の表面温度より高いことでした。600mはなれていても3000℃というのは、考えられなかったです。広島県産業奨励館の中にいた人は炭そのかたまりになってしまうのもびっくりしました。人間が炭になってしまうと聞いた時は鳥肌がたりました。

先生の授業はとても分かりやすかったです。内容がショウで泣いてしまったこともあるけれど、これからは、こういうことがないようにしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講したなかで、僕の原爆への思いが変わってきたような気がしました。

いままでは、原爆のことをよくわかっていなくて、大きな爆弾のようなものだと思っていました。

しかし、授業を受けて、考えが変わりました。14万人もの罪なき人々の尊い命を奪った原爆を許してはいけなないと思いました。

先生の生々しい体験談を聞いているうちに、原爆に対する怒りが強まってきました。世界にはまだ核兵器を所有していく国が数多くあります。しかし、罪なき命を奪い、互いを傷つけ合う戦争をしてなにがあるのでしょうか。戦争は人間の愚かさを表しているといえます。核兵器廃絶を日本は国際社会に訴えかけるべきでしょう。

最後に亡き被爆者の御冥福をお祈りいたします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まずこの授業を受けるまえは、社会の授業などで少し勉強しただけだったのであまりよく考えていませんでした。

でもこの話をきいて、原爆時の音や周りのひがしい、ひがしい者の様子をとて感じました。

私が特に印象に残ったのは、リトルボーイが7000℃もあるということです。もし今自分の真上に太陽と同じくらいの高さの原爆が落とされたら、こわく下たえられないと思います。そして、映像で見た原爆が落とされるしんかんの様子はこわく、となりの友達となくほどでした。それと当時の人たちは、それを体験した、と思うと体がぞとしました。今は、アメリカとは仲が良く、戦争にはならないと思いますが、このようなことがおきないように他の国とも仲良くしてほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/6

ぼくはこの授業をうけて、原爆のこわさを改めてよく知りました。  
一番印象に残った話は原子爆弾のい力です。大きさは約3m、重さは約4tですが、広島県民の14万人もの命をうばいました。そして、人を  
やけどがしていきました。ぼくは、本当にひさんな出来事だ  
と思いました。原爆は、広島と長崎に投下されましたが、もうこれか  
ら先、ずっと被害のない世界にしていきたいと思いました。  
そのために、被害をうけてしまった日本は、世界に呼びかけていかな  
ければいけません。だから、この授業をうけて感じた悲しさ、  
苦しさを、これから先、このようなひさんな出来事をなくすき、か  
けにしていきたいと思いました。そして、この授業をきっかけに、  
原爆のことを忘れず、次世代にも伝えらるるようにしたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業をうけて分かったこと。ぼくのひいおじいちゃんがいきいるどきに聞いた話のさきをきけてよかったです。飛行機の名前にはお母さんの名前があとが分かった。

原爆先生のお父さんと　ぼくのひいおじいちゃんは同じでした。原爆先生のお父さんの話をしてくれてどうじのお父さんは、たまたまからた人々がいっぱいいると思います。広島、長崎のげんぱつの話をしてくれて今とちがって昔はめいれい(美里)を聞かない机は「死け」といっていてその時の原爆先生のお父さんはどう　極こともできなかつたと思、てぼくもその場にい、た、原爆先生のお父さんみたりになります。

二つ目は手紙のことです。

手紙の人はお父さんがたまたまけて病院におくた、た女の人でした。約60年後また同じ人に手紙をもらってたけしと言、た弟さんは死んでしま、たとい、いましたか、原爆先生のお父さんはすこいことしたと思、い、ました。

それを示、ま、て原爆先生の本を讀んでみた、ってす。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の授業で原火暴の悲しさ、ひどく恐ろしさをより一層深めることができました。特に、そのときの様子や事実を詳しく知ったことで、悲しさは深まりました。

原火暴の仕組みと温度は予想外のものでした。原火暴の中心は100万度、表面は7000度と太陽よりも熱いと知ってとても驚きました。また、そんなに熱い火暴弾が落ちたと考え、とても恐ろしくなりました。

さらに、そのときのエピソードも聞くことができました。例えば、川にたくさんの方が死んでいた、灰の様子などを教えてくれました。一番驚いたのは人に触れると肌や油が落ちてしまうというエピソードです。このエピソードを聞いたとき、ぼくは泣きました。

このような事実エピソードを聞いてぼくは、原火暴の悲しさと恐ろしさは何かあっても忘れるはいけないと、心から思いました。これから少しでもできることをやっていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の話を聞いて、  
思った事。しっかりと説明してくれて、  
とても分かりやすかったです。あと動画  
などを見せてくれて、どれだけ小帯がた  
のか、よく分かりました。あと落ちた  
はぐだんの事もよく分かりました。そして  
いろんな建物が、はかいされ、その時  
の写真などがあって、その時どんな感じだっ  
たのか、よく分かりました。あと、そ  
の時実際にいた人の話なども  
聞けてよかったです。これから、この事を  
忘れないでいきたいです。あとこれが、  
本当にあったことというのがとても  
悲しいです。あと最初のタイトルの、  
7000の少年というタイトルも、話の  
さいごになって意味が分かったら、  
とても悲しくて、もうちてはいけ  
ないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください。

今回、原爆先生のお話を聞いて、原子爆弾や核爆弾のおそろしさを改めて知った。前に祖父から戦争の話を聞いたことがあったが、その時とは全く別の話を聞いたのでとてもためになった。

実際の映像や音声を見れたので、とても分かりやすかった。

実体験やその時の心情も交えながら話してくれたので、その時の光景をぐに想像できた。

今回教えてもらったことの中で、知っていたことがあずかで、ほとんどが知らなかったことなので、聞かされる度におどろいた。

たった1つの原子爆弾の表面温度が、太陽より高い7000℃にまで達すると聞いた時、とてもおどろき、声が出なかった。

こんな話が実際にあったのだから、戦争をせが、核兵器がこの世からなくなってほしいと思った。原爆先生、今回原爆のことについて授業をしていただき、本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生の話を聞いてほくは原爆のおそろしさびくりにしたことがたくさんあります。その中に二つ書きます。

一つめは、原爆で手足のひらが取れてしまい助けようと思ってもひらが落ちて助けられないというのがショックでした。自分が助けてほしいと思っても助けてもらえなくそのまま死んでしまうのかと怯かあいそうて改めて原子爆弾のおそろしさを知りました。

二つめは原子爆弾の熱さが非常に熱いということです。地上への温度は3000℃表面温度は7000℃だという事です。この温度は人間がすぐ消えてしまうほどの温度なので非常に怖いと思いました。

このようにこれからはかく兵器を使わない作らない生活をおくっていきたくています。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆はしてもいいものだと知りました。広島や長崎や小倉といった所になぜ火暴弾が落とされたのかとしても不思議でした。ぼくは原爆先生のお話を聞いていたとしてもこわくな。て言え聞けなくなりました。ぼくはネカメて知ったことがあります。

まず二つ目は「原子火暴弾投下の条件」です。

原子火暴弾投下の条件は、直径5kmを超える。平野である。空襲がなかった。この3つの条件を揃えてこの条件を考えたのは「アメリカ」だ。たことがわかりとても悲しくなりました。そして二つ目は「火暴弾」についてです。ぼくは「火暴弾になぜ名前をつけるのか」という疑問が出ました。その火暴弾の名前が「E17.1」です。この「E17.1」の名前は4ベツ大佐のお母さんの名前ということがわかりました。そして広島に投下された火暴弾の名前が「リトルボーン」という名の火暴弾だったこともわかりました。

ぼくはもう二度と日本に火暴弾を落としてはほくはありません。そしてもう二度と戦争をしてほくはしないです。